

第6章 登山計画書の作成例

この章では、登山計画書の具体的な作成例を示す。

なお、各項目での注意点を記したので、計画書作成の際の一助として活用されたい。

栃木県教育委員会教育長 様

栃木県立 ○○○○学校長

登山の承認申請について

このことについて、下記の計画により実施したいので、承認くださるよう願います。

記

- 1 行事等名 令和○年度○○合宿登山(部活動)
- ※学校行事の例
〔 令和○年度第3学年遠足登山(学校行事) 〕
- 部活動か学校行事かが分かるように記載する。
- 2 目的 登山を通じて山岳部員としての基礎技術の習得と体力の向上を図り、自然に親しむ態度と望ましい人間関係を養う。
- ※学校行事の例
〔 大自然の中で集団生活を営むことによって、自然を愛し、集団行動のルールを体得し、互いに助け合い、たくましく生きる力を身につける。 〕
- 3 場所 ○○山(△△県□□市、▽▽県◇◇町)
- 山名及び括弧書きで山が所在する都道府県名、市町村名を記載する。県内の場合は都道府県名は省略可。
- 4 期日 令和○年7月25日(木)～7月28日(日)
3泊4日(予備日を含む)
- 期日は予備日を含めて記載する。最長でも予備日を含め4泊5日とする。記載例は7/28が予備日の場合。

5 日程ルート

日程	月/日	主な行程、山行ルート、予定時刻、利用交通機関、宿泊地(幕営、山小屋の別)
第一日目	7/25 (木)	<p>○○高校 ≡ ≡ ≡ ▽▽駅 ≡ ≡ ≡ ○○駅 ≡ ≡ ≡ □□ 7:00 路線バス 7:30 12:00 路線バス 13:00</p> <p>—— ○○ —— ◇◇キャンプ場(幕営) 13:40 15:00</p>
第二日目	7/26 (金)	<p>◇◇キャンプ場(幕営) ○○○○ ○○小屋 ○○分岐 6:00 6:30 7:30 8:20</p> <p>..... ○○山 ○○岳(2,***m) △△山 ○○分岐 9:20 10:30 11:30 12:20</p> <p>..... ○○小屋 ◇◇キャンプ場(幕営) 13:00 13:50</p>
第三日目	7/27 (土)	<p>◇◇キャンプ場 —— □□ ≡ ≡ ≡ ○○駅 7:00 8:00/8:15 路線バス 8:25/8:50</p> <p>≡ ≡ ≡ ▽▽駅 ≡ ≡ ≡ ○○高校 15:15 路線バス 16:00</p>
第四日目	7/28 (日)	予 備 日
第五日目	/	

〔付記〕 (1) 日程は2泊3日を標準に、長くとも4泊5日(予備日を含む)を限度とする。
 (2) ≡ ≡ ≡ 電車、≡ ≡ ≡ 車、—— 全装行動、..... サブ行動で記入。

6 引率者、参加生徒
 別添「参加者一覧」のとおり

7 装備計画

(1) 全装行動

① 共同装備

項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考
幕 営 用 具	テント(ペグを含む)	4		炊 事 用 具	コッヘル	4		そ の 他	ラジオ	2	
	テントマット	4			しゃもじ・おたま	4			天気図用紙	8	
	ツェルト	4			たわし	2			医薬品等	2	
	ランタン	4			まな板セット	2			熱中症計	1	
					ガスバーナー	4			修理具一式	2	
					ガスボンベ	10			裁縫用具	2	
					水用ポリタンク	2			トランシーバー (予備電池を含む)	4	
									衛星携帯電話 (予備電池を含む)	4	
									カメラ	2	
									ロープ(長:50m程度)		
									ロープ(短:20m程度)	1	
									スリング(長:120cm程度)	4	
						スリング(短:60cm程度)	4				
						カラビナ(環付)	4				
						カラビナ(環なし)	4				
						ロール紙・ちり紙	5				
						ビニール袋	5				

※その他、山行の目的や形態、内容等に応じ必要な装備を記入すること。

② 個人装備

着用済分と合わせて計上する。

項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考
着 用 装 備	ジャケット (アウターレイヤー)	1		携 行 装 備	シュラフ	1		携 行 装 備	健康保険証	1	
	登山用パンツ	2	うち、着替え1		マット	1			靴ひも	1	
	ロングスリーブシャツ (長袖シャツ)	2	うち、着替え1		水筒	1			細引き	1	
	セーター、フリース等				食器	1			ちり紙	2	
	下着	3	うち、着替え2		はし	1			個人医薬品	1	
	靴下	1	うち、着替え2		手ぬぐい・タオル	1			ホイッスル	1	
	登山靴	3			洗面具一式	1			スリング(長:120cm程度)	1	
	帽子	1			スマートフォン (予備電池を含む)	1			スリング(短:60cm程度)	2	
	防風・防水・防寒用上着	1			ライター又はマッチ	1			カラビナ(環付)	1	
	レインウェア	1			ナイフ	1			カラビナ(環なし)	2	
	メインザック	1			時計	1			トレッキングポール	1	
	サブザック	1			地図	1			レスキューシート	1	
	グローブ(軍手)	1			コンパス	1					
	冬用手袋	1			筆記具	1					
	ヘッドランプ (予備電池・予備電球を含む)	1			計画書	1					
	登山スパッツ (登山ゲイター)				安全登山ハンドブック	1					
	サングラス										
ヘルメット	1										

※その他、山行の目的や形態、内容等に応じ必要な装備を記入すること。

7 装備計画(その2)

(1)サブ行動・日帰り

①共同装備

項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考
幕 営 用 具	ツェルト	4		炊 事 用 具	コッヘル			そ の 他	ラジオ	2	
					しゃもじ・おたま				天気図用紙	4	
					たわし				医薬品	1	
					まな板セット				熱中症計	1	
					ガスバーナー				修理具一式	1	
					ガスボンベ				裁縫用具	1	
					水用ポリタンク				トランシーバー (予備電池を含む)	4	
									衛星携帯電話 (予備電池を含む)	1	
									カメラ	2	
									ロープ(長:50m程度)		
									ロープ(短:20m程度)	1	
									スリング(長:120cm程度)	2	
									スリング(短:60cm程度)	2	
						カラビナ(環付)	2				
						カラビナ(環なし)	2				
						ロール紙・ちり紙	5				
						ビニール袋	5				

※その他、山行の目的や形態、内容等に応じ必要な装備を記入すること。

②個人装備

項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考
着 用 装 備	ジャケット (アウターレイヤー)	1		携 行 装 備	水筒	1		携 行 装 備	健康保険証	1	
	登山用パンツ	1			食器				靴ひも	1	
	ロングスリーブシャツ (長袖シャツ)	1			はし				細引き	1	
	セーター、フリース等				手ぬぐい・タオル	2			ちり紙	1	
	下着	1			スマートフォン (予備電池を含む)	1			個人医薬品	1	
	靴下	1			ライター又はマッチ	1			ホイッスル	1	
	登山靴	1			ナイフ	1			スリング(長:120cm程度)	1	
	運動靴	1			時計	1			スリング(短:60cm程度)	2	
	帽子	1			地図	1			カラビナ(環付)	1	
	防風・防水・防寒用上着	1			コンパス	1			カラビナ(環なし)	2	
	レインウェア	1			筆記具	1			トレッキングポール	1	
	サブザック	1			計画書	1			レスキューシート	1	
	グローブ(軍手)	1			安全登山ハンドブック	1					
	冬用手袋										
	ヘッドランプ (予備電池・予備電球を含む)	1									
登山スパッツ (登山ゲイター)											
サングラス											
ヘルメット	1										

※その他、山行の目的や形態、内容等に応じ必要な装備を記入すること。

7 装備計画(その3)

(1) 学校行事における日帰り集団登山

① 共同装備

項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	
幕 営 用 具				炊 事 用 具				そ の 他	ラジオ	1		
										医薬品等	10	
										熱中症計	1	
										修理具一式	2	
										裁縫用具	4	
										トランシーバー (予備電池を含む) 衛星携帯電話 (予備電池を含む)	7	
										カメラ	4	
										ロープ(長:50m程度)	1	
										ロープ(短:20m程度)		
										スリング(長:120cm程度)	4	
										スリング(短:60cm程度)	4	
										カラビナ(環付)	4	
							カラビナ(環なし)	4				
							ロール紙・ちり紙	20				
							ビニール袋	20				

※その他、山行の目的や形態、内容等に応じ必要な装備を記入すること。

② 個人装備

項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	項目	品名	数量	備考	
着 用 装 備	ロングスリーブシャツ (長袖シャツ)	1		携 行 装 備	水筒	1		携 行 装 備	健康保険証	1		
	セーター、フリース等	1			食器					ちり紙	1	
	体操着またはジャージ 上下	1			はし					個人医薬品	1	
	下着	1			手ぬぐい・タオル	1				ホイッスル	1	引率者のみ
	靴下	1			スマートフォン (予備電池を含む)	1				レスキューシート		
	登山靴				時計	1	引率者のみ					
	運動靴	1			地図、マップ	1	引率者は地形 図を用意					
	帽子	1			コンパス	1	引率者のみ					
	防風・防水・防寒用上着	1			筆記具	1						
	レインウェア	1			計画書	1						
	サブザック	1			安全登山ハンドブック	1	引率者のみ					
	グローブ(軍手)	1										
	冬用手袋											
	ヘッドランプ (予備電池・予備電球を含む)	1	引率者のみ									
ヘルメット	1											

※その他、山行の目的や形態、内容等に応じ必要な装備を記入すること。

8 食糧計画

項目 月/日	朝 食		昼 食 ・ 行 動 食		夕 食	
	品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量
7/25 (木)			クリームパン オレンジ クッキー	○個 ○個 適量	米飯 ビビンパライスの素 海藻サラダ	○合 ○人分 ○袋
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> パーティー全体（参加者全員分）の数量を記入する（非常食を除く）。 </div>						
7/26 (金)	うどん 油揚げ 乾燥ネギ	○玉 ○枚 適量	ロールパン チーズ、ハム、マスタード オレンジ ゼリー、チョコレート、飴	○個 適量 ○個 適量	スパゲティー パスタソース わかめスープ	○g ○人分 ○袋
7/27 (土)	チャーハン (米、玉葱、炒飯の素) 魚肉ソーセージ マスタード たまごスープ	○人分 ○本 適量 ○袋	グラノーラ(シリアル) グレープフルーツ ゼリー、チョコレート、飴	○g ○個 適量		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 予備日の食糧は朝・昼・夕食分を計画する。 </div>						
予備日	インスタントラーメン 魚肉ソーセージ 乾燥わかめ	○袋 ○本 適量	乾パン ドライフルーツ(アップル) ゼリー、チョコレート、飴	○人分 ○袋 適量	乾麺 めんつゆ イワシの缶詰	○g ○本 ○個
非常食 一人 当たり	品 名	数 量	非常食は日帰りであっても、各自が必ず携行する。また、火や水を使用しなくとも摂取できるものとする。			
	栄養調整食品 (例：カロリーメイト) 羊羹 板チョコレート	1箱 1本 2枚				

9 事前トレーニングの計画・内容

- ・放課後のトレーニング（ランニング、階段を用いた歩荷）による基礎体力の増強
- ・週1回の座学（気象、地形、医療、栄養等について）の実施
- ・山域研究（概念図、行程図、断面図、ルート概要、動植物、地史 等）
- ・安全対策（怪我への対処法、荒天時の対策、緊急時の連絡シミュレーション）の学習

身体・体力面のトレーニングに限らず、安全対策面でのトレーニング等も含む。

10 事故防止及び救急対策

(1) 荒天対策

- ・気象情報は、気象庁HPや「tenki.jp」から週間天気と天気図を入手する。
- ・山行中はAMラジオ（雷雲接近のノイズも兼ねる）とスマートフォンにより気象情報（気象庁発表の天気予報、警報・注意報、落雷情報・気温情報・風情報等）を入手する。
- ・休憩したときに、スマートフォンで降水、警報・注意報、雷情報などの最新気象情報を入手する。

情報の内容（落雷、気温、降水等）を明確にする。また、情報の入手手段も分かりやすく記載する。

- ・雨具、着替え、ツェルトを携行する。
- ・使用用具の防水確認を行っておく。
- ・稜線上で天候悪化の場合、最寄りの山小屋を利用する。
○○荘、◇◇荘、△△休憩所 □□小屋
- ・大雨など荒天の場合は、原則として登山活動を中止する。
- ・天候の予測及び登山行動の判断は幕営地の他、各山荘・ロッジなどで行う。
①○○岳より手前で悪天候の場合は引き返す。
□□山荘、△△小屋を利用。
②○○岳より進んで悪天候の場合は十分に注意しながら進む。

荒天時にどのような対応を取るか（中止、延期、停滞、途中帰還等）、また、その判断基準等を事前に検討し、記載する。避難場所の所在を確認し、概念図（または、ルート図）にも記すこと。

(2) 事故防止対策

- ・7月上旬に下見を実施する予定。
- ・行動開始1時間前にはスマートフォンを活用し、最新の山岳情報を入手しておく。
- ・キャンプ場の管理所と案内所にて危険箇所情報を把握しておく。
- ・事前の健康指導を徹底し具合の悪い生徒は参加させない。← 山行直前の健康状況を把握し、体調不良の生徒は参加させないこと。
- ・単独行動はさせない。
- ・登山届をWeb上の「コンパス」を利用し提出する。
- ・登山アドバイザーとして現地山岳ガイドに帯同してもらいアドバイスを受ける。
- ・隊列が離れないよう注意する。引率者は隊の先頭と最後尾に配置し無線等で連絡を密に取り合う。
- ・行動を変更する場合は、登山アドバイザーとも相談し、校長または教頭に連絡した上で判断する。
天候不良等により計画（行動）変更を行う場合の相談先・報告先を記載する。
- ・毎日行動開始前、昼、行動終了後に校長または教頭へ連絡を入れる。
登山の実施状況を、適宜、学校（管理者）へ報告する旨、頻度も含めて記載する。

(3) 救急対策

- ・トランシーバー〇台・各自携帯電話・救急医薬品一式を携行する。
- ・docomo・au・SoftBank 3社とも通話エリア内であることは確認済み。
- ・緊急連絡時のフローチャート作成し、連絡体制をシミュレートしておく。
- ・保険証またはそのコピーを持参させる。
- ・非常時の連絡体制を明確にしておく。
- ・傷病者が出た場合は直ちに下山する。
- ・最寄りの山小屋を通じて医療機関・警察などへ連絡する。

〇〇山荘、□□山荘、△△休憩所、◇◇小舎

☆☆山岳警備隊派出所

- ・参加者は、日山協山岳共済会（教員タイプI型、生徒タイプIV型）に全員加入済み。

傷害死亡、後遺障害 260万円

救援者費用 300万円

個人賠償責任 1億円

- ・日本スポーツ振興センターの災害共済には生徒全員加入済み。

通話エリアを確認した図面を添付する。

加入予定（あるいは加入済み）の保険の取扱会社名及び具体的な補償内容を記載する。

(4) 熱中症対策

- ・山行の前日及び当日の出発前等に、環境省熱中症予防情報サイト等の情報を活用し、最寄りの観測地点の暑さ指数（WBGT）が登山活動時に31以上になることが予測される場合は、登山計画に応じた熱中症対策について改めて確認を行うと共に、山行中の熱中症対策を十分に行う。なお、登山口（〇〇〇）にて暑さ指数（WBGT）の測定を行い、31以上になったときには計画を中止する。

暑さ指数（WBGT）を測定する場所を記載する。

- ・山行中は定期的（△△△、□□□、◇◇◇）に暑さ指数（WBGT）の測定を行い、25以上になったときには参加者の体調に注意を払うことはもとより、十分な休憩や水分補給等を行い熱中症の防止を図る。また、31以上になったときには計画を中止・変更するなどして安全に下山するための行動をとる。

11 緊急時の連絡体制

別添「緊急時対応フローチャート」のとおり

12 緊急時の連絡先

別添「参加者一覧」のとおり

※緊急時連絡先を必ず記載すること

13 概念図（または、ルート図）

別添概念図（例1）のとおり

（または、別添ルート図（例2）のとおり）

14 保護者への事前説明及び承諾

〇〇月上旬に保護者に対し、登山計画の概要について通知し、登山参加の承諾を得る予定。

別添保護者宛通知書のとおり

（注）実施計画（別記様式1）は電子データを学校安全課宛て提出のこと。

参加者一覧

学校名 栃木県立〇〇〇〇高等学校

【学校または管理者(校長または教頭) ※緊急時の連絡先を記載すること】

昼夜
 特に、宿泊を伴う場合や休祝日に登山を実施する場合は、夜間や休祝日でも
 連絡が取れる連絡先(携帯電話等)を記載する。

【引率者】

No.	氏名	引率責任者	職名	登山指導経験年数	指導員資格	講習履歴	計画ルート登山歴	過去における登山歴(登山回数)	住所	緊急時連絡先(携帯電話番号等)
1	〇〇〇〇	〇	教諭	6年	無	令和〇(20**)年△〇〇講習会	令和〇年〇月	〇〇岳(〇月×8回)、〇〇山(〇月×3回)	〇〇〇〇〇〇〇〇	090-〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇(本人携帯)
2	〇〇〇〇		教諭	なし	無				〇〇〇〇〇〇〇〇	県教委に提出する際、この携帯電話番号及び自宅等連絡先の欄については空欄で提出
3						履修した講習会名を具体的に記載する。複数ある場合は複数記載する。		主な登山歴として、具体的な山名及び登山を実施した月と回数等を記載する。 ※「県内各山」の記載はしない。		

【登山アドバイザー】

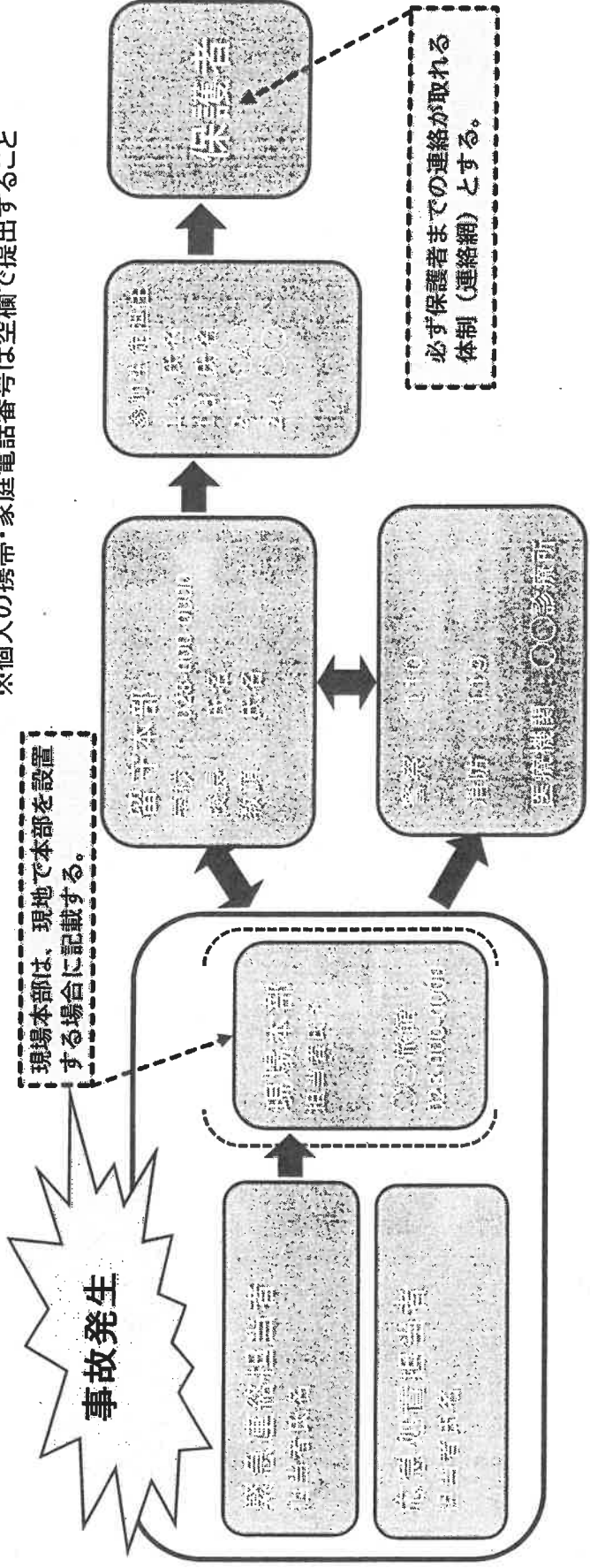
No.	氏名	所属	資格等	主な山歴(年月、山名等)	住所	緊急時連絡先(携帯電話番号等)
1	〇〇〇〇	〇〇県山岳連盟	有 ・(社)日本山岳ガイド協会 ・登山ガイドステーションⅡ ・日本スポーツ協会 公認上級コーチ・指導員	令和〇(20**)年4月 〇〇〇山 令和〇(20**)年10月 〇〇〇山 令和〇(20**)年8月 △△△山 等	〇〇〇〇〇〇〇〇	県教委に提出する際、この携帯電話番号及び自宅等連絡先の欄については空欄で提出
2						

【参加生徒】

No.	氏名	年組	健康状況	血液型	過去における主な山行	住所	緊急時連絡先(携帯電話番号等)
1	〇〇〇〇	〇年〇組		A		〇〇〇〇〇〇〇〇	090-〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇(本人携帯)
2	〇〇〇〇	〇年〇組		O		〇〇〇〇〇〇〇〇	県教委に提出する際、この携帯電話番号及び自宅等連絡先の欄については空欄で提出
3		〇年〇組					
4		〇年〇組					
5		〇年〇組					
6		〇年〇組					
7		〇年〇組					
8		〇年〇組					
9		〇年〇組					
10		〇年〇組					

緊急時の対応フローチャート(別)

※個人の携帯・家庭電話番号は空欄で提出すること



地元病院

● 0000 総合病院	000-0000-0000
● 0000 整形外科	000-0000-0000
● 0000 外科	000-0000-0000
● 0000 診療所	000-0000-0000

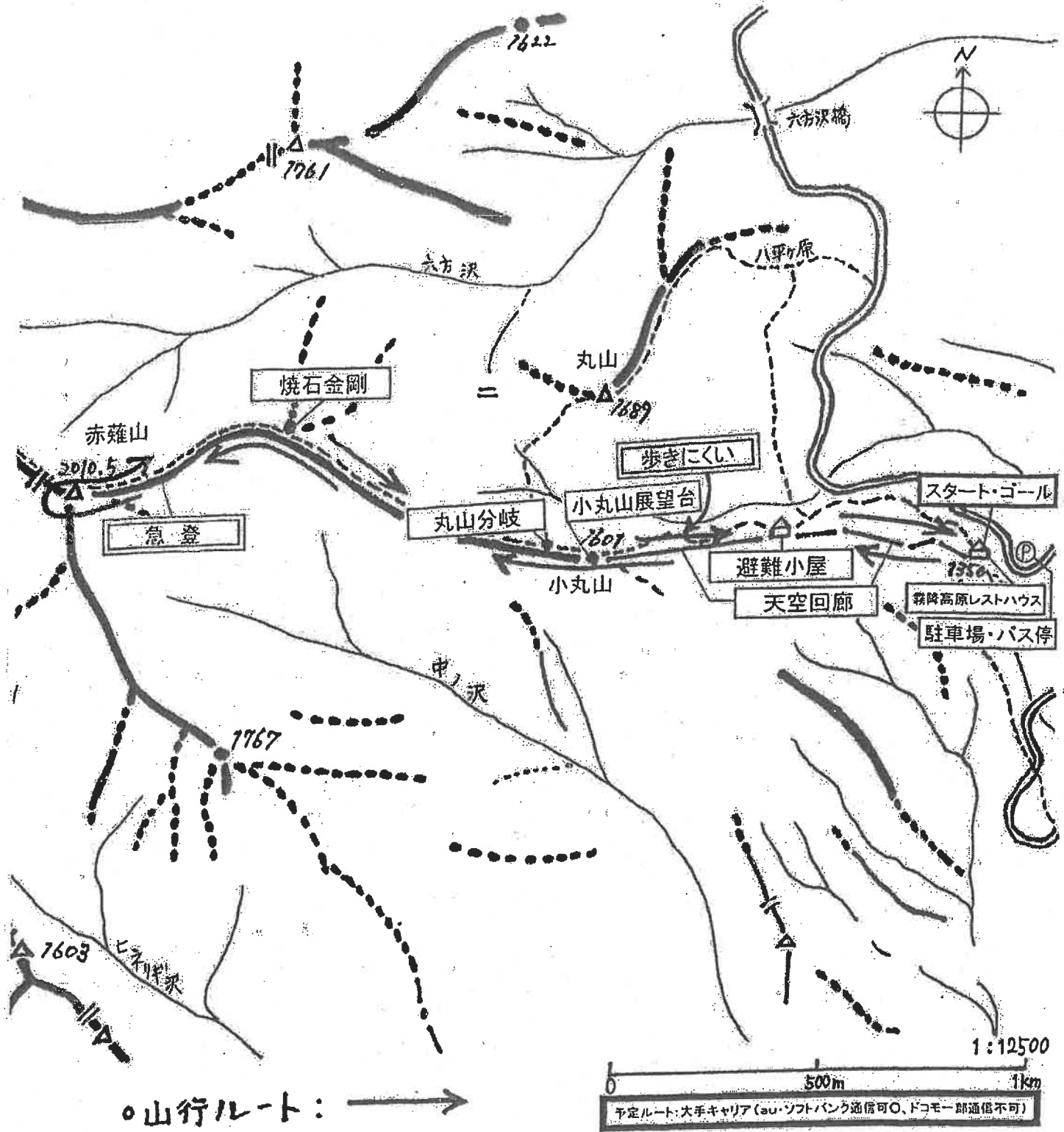
管理小屋・地元タクシー会社等

● 0000 岳山小屋	000-0000-0000
● 0000 タクシー会社	000-0000-0000

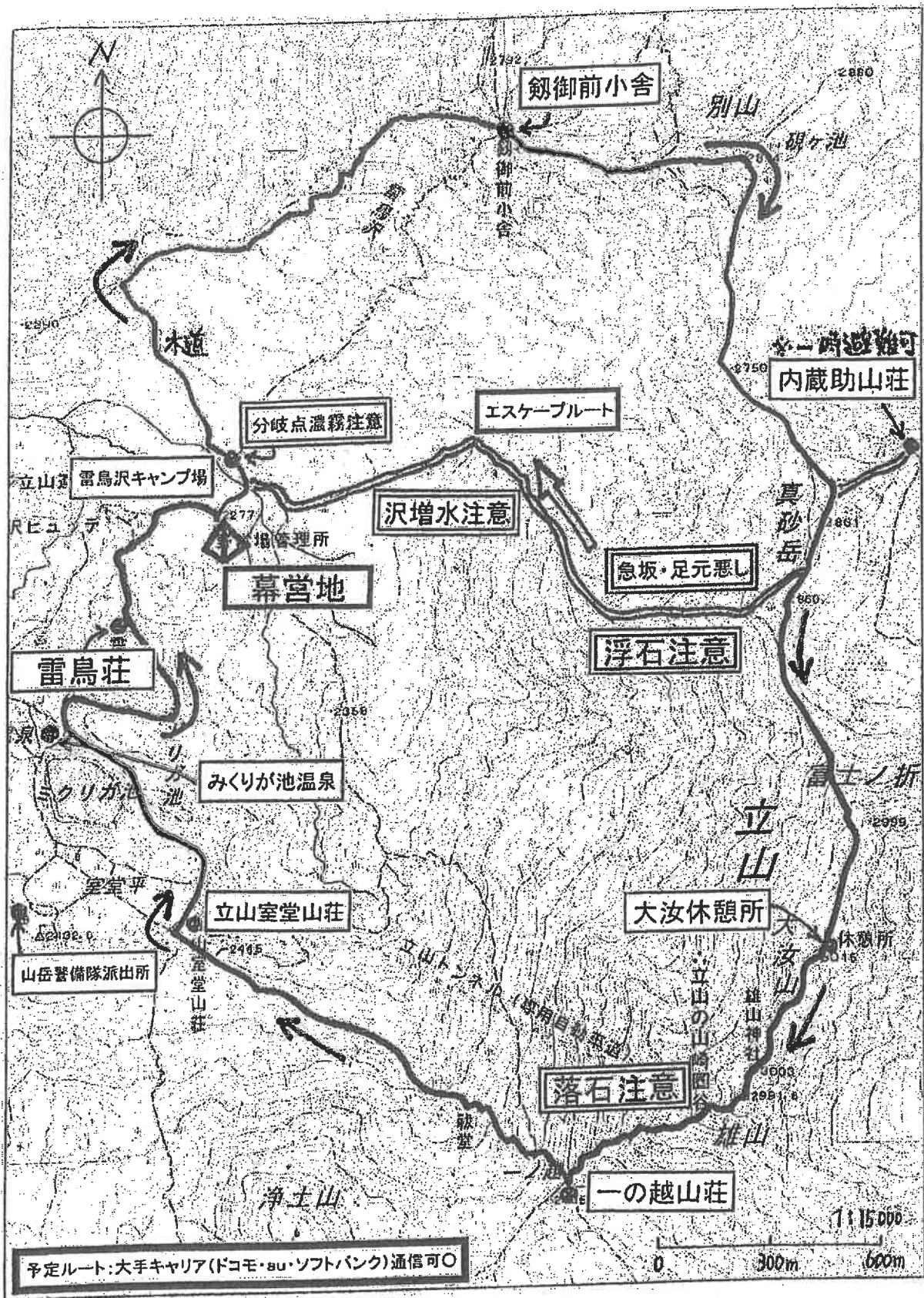
登山計画書提出先

● 「コンパス」(日本山岳ガイド協会)にて提出 「コンパス」に必ず提出(登録)する。

概念図(例1)



ルート図 (例2)



栃木県立〇〇高等学校
山岳部保護者 様

栃木県立〇〇高等学校長 〇〇 〇〇

令和〇年度 〇〇合宿登山 の実施について

酷暑の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃よりお子様の活動についてご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、標記の件について下記のとおり〇〇合宿登山を実施したいと思います。参加につきましてご理解とご協力をくださいますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お子様を通して顧問までお知らせください。

記

1. 目的 : 登山を通じて山岳部員としての基礎技術の習得と体力の向上を図り、自然に親しむ態度と望ましい人間関係を養うことを目的とします。

2. 場所 : 〇〇山 (△△県□□市、▽▽県◇◇町)

3. 日程 : 令和〇年7月25日(木)～7月28日(日) 3泊4日(予備日を含む)

日程	月/日	主な行程、山行ルート、予定時刻、利用交通機関、宿泊地(幕営、山小屋の別)。
第一日	7/25 (木)	〇〇高校 7:00 乗換バス 7:30 〇〇駅 12:00 乗換バス 13:40 〇〇山 15:00 ◇◇キャンプ場(幕営)
第二日	7/26 (金)	◇◇キャンプ場(幕営) 6:00 〇〇〇〇 6:30 〇〇小屋 7:30 〇〇分岐 8:20 〇〇山 9:20 〇〇岳(2,888m) 10:30 △△山 11:30 〇〇分岐 12:20 〇〇小屋 8:00 ◇◇キャンプ場(幕営) 13:50
第三日	7/27 (土)	◇◇キャンプ場 7:00 □□ 8:00/8:15 乗換バス 8:25/8:50 〇〇駅 15:15 乗換バス 16:00 〇〇高校
第四日	7/28 (日)	予備日

予備日も含め記載する。

承認申請書「5.日程コース」と同一か確認する。

※ 天候悪化の場合は、現在地から一番近い建物に避難します。また、事前に荒天が予想される場合は、計画を中止します。現地到着後、二日目で降の荒天が予想される場合は、停滞もしくは帰校します。

※ 停滞する場合は予備日を使って実施し、7月28日に帰校します。その場合でも装備、食料等は準備しておりますので問題はありません。予備日を使わない場合は7月27日に帰校します。

4. 引率者 : 〇〇〇〇 ・ ◇◇◇◇ ・ ☆☆☆☆
登山アドバイザー(△△△△ / □□山岳協会所属)

予備日についての説明を記載する。

5. 費用 : 20,000円(バス移動費+宿泊費+食費など)
..... (切り取り線)

引率者及び登山アドバイザーは、原則、全員分の氏名を記載する(学校行事はこの限りでない)。

参加承諾書

栃木県立〇〇高等学校長 様

この度の〇〇合宿登山への参加を承諾します。

年 組 番 生徒氏名 _____ *

保護者氏名 _____ 印

※ この承諾書を費用と合わせて、2週間前(7月11日)までに顧問にご提出ください。

(別記様式2号)

○高第○○号
令和○○(20**)年○○月○○日

栃木県教育委員会教育長 様

栃木県立 ○○○○学校長

○○○○登山計画の変更承認申請について

年 月 日付け学安第 号で承認いただきました○○○○登山計画について、下記のとおり計画内容を一部変更したいので、承認くださるよう願います。

記

1 変更内容

期日の変更

当初計画 令和○○(20**)年7月25日(木)～7月28日(日)

変更後 令和○○(20**)年8月8日(木)～8月11日(日)

2 変更理由

○○○・・・・・・・・・・・・・・・・○○○のため

※ 変更後の計画内容が分かるように、計画書を添付すること。

(別記様式 3 号)

○高第○○号
令和○○(20**)年○○月○○日

栃木県教育委員会教育長 様

栃木県立 ○○○○学校長

○○○○登山計画の中止について

年 月 日付け学安第 号で承認いただきました○○○○登山計画について、下記の理由により中止しましたので報告します。

記

1 中止理由

○○○・・・・・・・・・・・・・・・・○○○のため。

(別記様式4号)

登山報告書

○高第 号
令和〇〇(20**)年 月 日

栃木県教育委員会教育長 様

栃木県立〇〇〇〇学校長

年 月 日付け学安第 号で承認いただきました〇〇〇〇登山を実施しましたので、下記について別表のとおり報告します。

記

- 1 行事名
- 2 実施山域
- 3 実施日
- 4 参加生徒数
- 5 引率者
- 6 登山アドバイザー（帯同人数、資格、要件）
- 7 天候
- 8 ルート及び通過時刻、特に配慮した点等の特記事項
- 9 ヒヤリハット事例（実施後の反省会で各校での検証をもとに記載する。）
 - (1) 具体的内容（いつ、どこで、どのようなことがあったかを具体的に明記する。）
 - (2) 背景要因
 - (3) 改善策

【別表】記入例

学校名	行事名	実施山域	実施日	日数	参加生徒数	引率者
〇〇〇 高等学校	令和〇年度 〇〇登山	〇〇山 (〇〇県〇〇市)	令和〇年 〇月〇日 ～ 〇月〇日	1日 (日帰り)	〇名	〇名 (顧問名)
ルート及び通過時刻			登山アドバイザー帯同			天候(上段)
			人数	資格	要件	積雪量(下段)
学校(6:00) … 〇〇登山口(7:00) … 〇〇避難小屋(9:00) … 〇〇分岐(10:00) … 〇〇山頂(11:00) … 〇〇分岐(12:00) … 〇〇避難小屋(13:00) … 〇〇登山口(15:00) … 学校(16:00)			〇名	日本スポーツ協会 公認山岳コーチ1	第〇号	晴れ
						0 cm
特に配慮した点等の特記事項						
事前に〇〇県山岳協会より、落石箇所の情報を入手し、2日目の〇〇峠付近は慎重に山行した。また、 …………… …………… ……………し、…………予定通り、計画を実行した。						
ヒヤリハット事例						
具体的内容						
12:15頃〇〇峰の〇〇峠まで約100m地点にて、…………し、生徒2名が転倒した。2名に怪我がなかった事を確認したのち、留守本部（対応者：教頭）に報告し、…………下山した。						
背景要因						
足場に大きめの石が多くあり、注意しながら歩いていたが経験の浅い部員が石につまづいてしまった。						
改善策						
隊の中で部員同士がしっかりと声を掛け合い、注意喚起を徹底していく。						

登山の実施結果について(○月○日～○月○日実施分)

No	学校名	行事名	実施山域	実施日 (始期)	日数	参加 生徒数	引率者	ルート及び通過時間	登山アクトバイザー等関係		天候(上段) 日数(下段)	特に配慮した点の対応事項	実施内容	救急要員	ヒヤリハット事例	登頂からの降参
									人数	資格						
1	〇〇高等学校	新入生歓迎登山	志賀志山 (宇都宮市)	○月○日	1日 (日帰り)	15名	3名 (〇〇ほ か) 【1名】	〇〇高…碑林公園入口…宇都宮森林公園キャンプ場…駒ヶノス入口…北コース入口…広域…志賀志山…宇都宮森林公園キャンプ場…〇〇高 コース入口…宇都宮森林公園キャンプ場…〇〇高	1名	日本スポーツ 協会公認 山岳コース1 第1号						

中止となった登山計画

No	学校名	行事名	実施山域	実施日 (始期)	日数	参加 生徒数	引率者	ルート及び通過時間	登山アクトバイザー等関係		天候(上段) 日数(下段)	中止の理由
人数	資格											
1	〇〇高等学校	新入生歓迎登山	泉石山・太平山 (栃木市)	○月○日	1日 (日帰り)	10名	2名 (〇〇ほ か) 【1名】	〇〇高…栃木駅→大平駅…清水寺…泉石山… …横橋草…〇〇高	1名	日本スポーツ 協会公認 山岳コース1 第1号		中止

※記載内容は全て実施時の内容